

日露戦争.2

名前

解答

解答

問1 義和団事件は、列強が結成した連合軍によって鎮圧された。事件後、列強の一国であるロシアは、ある地域に兵をとどめた。ある地域とはどこか。 (満州)

問2 1902年に日本とイギリスが結んだ同盟は何か。 (日英同盟)

問3 日露戦争に反対した社会主義者は誰か。 (幸徳秋水)

問4 「義戦」であるとして日清戦争には賛成した一方で、日露戦争には強く反対したキリスト教徒は誰か。 (内村鑑三)

問5 1903年、日露開戦を主張するために、東京帝国大学などの学者たちが政府に提出した意見書を何というか。 (七博士意見書)

問6 日露戦争で日本を支援した国はどこか。 (イギリスやアメリカ)

問7 日露戦争において、1905年に東郷平八郎が指揮する日本海軍が、ロシアを破った海戦を何というか。 (日本海海戦)

問8 1905年に、日露戦争の講和条約が結ばれた。この講和条約について、以下の設問に答えよ。
 (1)この講和条約は何か。 (ポーツマス条約)
 (2)日本とロシアの講和を仲介した国はどこか。 (アメリカ)
 (3)この条約で賠償金を得られなかったことで国民の不満が高まり、東京で暴動が起きた。この事件は何か。 (日比谷焼き討ち事件)

問9 日露戦争の結果、日本の国際的地位はどのように変わったか。簡単に説明せよ。
 [列強の仲間入りを果たし、国際的な地位が上がった。アジアで初めて白人国家(ロシア)に勝ったことで、植民地支配に苦しむアジア諸国にも影響を与えた。]

問10 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。
 明治時代、日本は清との戦争に勝ち、朝鮮半島や満州での影響力を強めていった。一方、ロシアもその地域に進出していたため、日本との間で緊張が高まった。孤立を避けたい日本は、1902年に(A)と(B)同盟を結び、後ろ盾を得た。こうして1904年、日本は日露戦争を始めた。この戦争に対して、文学者の(C)は、弟が戦争に行くことを悲しみ「君死にたまふことなかれ」と詠んで、反戦の思いを世に訴えた。
 (A:イギリス) (B:日英) (C:与謝野晶子)

